
統計メールニュース No.1726(2025.1.31)

このメールは、配信登録された方に無料で送信しています。

このアドレスは、配信専用です。このメッセージに返信しないようお願いいたします。

【本日の公表データ】

- ■労働力調査(基本集計:2024年12月分)
- ○就業者数は6811万人と、1年前に比べ57万人の増加。29か月連続の増加。
- ○完全失業者数は154万人と、1年前に比べ2万人の減少。5か月連続の減少。
- ○完全失業率(季節調整値)は2.4%と、前月に比べ0.1ポイントの低下。 https://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/tsuki/index.html
- ■労働力調査(基本集計:2024年平均)
- ○完全失業率は 2.5% と、前年に比べ 0.1 ポイントの低下。 https://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/nen/ft/index.html
- ■消費者物価指数(東京都区部:2025年1月中旬速報値)(2020年=100)
- ○総合指数は110.2と、1年前に比べ3.4%の上昇。
- ○生鮮食品を除く総合指数は108.7と、1年前に比べ2.5%の上昇。
- ○生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数は107.8 と、1 年前に比べ1.9%の上昇。 https://www.stat.go.jp/data/cpi/sokuhou/tsuki/index-t.html
- ■サービス産業動向調査(2024年11月分(速報))
- ○月間売上高は33.8 兆円。前年同月に比べ2.8%の増加(37 か月連続)
- ○売上高の増加に寄与した産業
- ・「運輸業,郵便業」は、前年同月に比べ3.7%の増加(44か月連続)
- ・「情報通信業」は、前年同月に比べ3.9%の増加(32か月連続)
- ・「生活関連サービス業、娯楽業」は、前年同月に比べ 5.1%の増加(36 か月連続) https://www.stat.go.jp/data/mssi/kekka.html
- ■住民基本台帳人口移動報告 2024年(令和6年)結果
- ○市区町村間移動者数は520万7746人。都道府県間移動者数は252万3249人
- ○国内の移動状況を都道府県別にみると、転入超過は東京都など7都府県
- ○東京圏は13万5843人の転入超過、前年に比べ9328人の拡大
- ○日本人移動者は、東京圏で29年連続の転入超過。大阪圏は2年連続の転入超過。 名古屋圏は12年連続の転出超過
- ○国外からの転入者数は73万5883人。国外への転出者数は37万1615人 https://www.stat.go.jp/data/idou/2024np/jissu/youyaku/index.html
- ■住民基本台帳人口移動報告 2024 年 (令和6年)12 月結果
- ○市区町村間移動者数は34万9812人で、前年同月に比べ3177人の減少
- ○都道府県間移動者数は14万9383人で、前年同月に比べ2033人の減少

○東京圏は644人の転入超過 https://www.stat.go.jp/data/idou/sokuhou/tsuki/index.html □労働力調査、家計調査、小売物価統計調査を始めとした統計調査へのご理解・ご協力をお 願いします。 「3つの調査で、くらしをよりよく」(統計調査紹介ムービー) https://youtu.be/P2AEh0hbFNE □「誰でも使える統計オープンデータ」リニューアル開講中! 誰でも無料で学べるデータサイエンス・オンライン講座です。 統計オープンデータを活用したデータ分析の手法を分かりやすく解説する講座です。今回、 全面リニューアルを行いました。新しく生まれ変わった本講座を是非御受講ください。 https://gacco.org/stat-japan3/ □「社会人のためのデータサイエンス演習」特別開講中! 「誰でも使える統計オープンデータ」の開講に併せ、特別開講しています。 誰でも無料で学ぶことができます。是非御受講ください。 https://gacco.org/stat-japan2/ 配信先の変更・配信中止・パスワードの再発行など https://www.stat.go.jp/info/mail/index.html ※統計データの入手先に関する問い合わせ、統計調査に関する Q&A https://www.stat.go.jp/training/toshokan/faq.html _____

このメールにお心当たりがない方は、大変お手数ですが下記までご連絡ください。

総務省統計局統計情報利用推進課

stat m-news@soumu.go.jp